# FORUM8バーチャル プログラム価格(基本ライセンス) ¥550,000~(税抜¥500,000~) プラットフォームシステム (F8VPS)

DX 時代に必須のバーチャルプラットフォームシステムを構築

## あらゆる空間のバーチャルシステムを構築!

3DVRで構築された空間とアバターを介したコミュニケーションツールを用いて、テレワーク推進、バーチャルショール 一ムや工場見学、作業訓練や業務管理などが可能。

## F8VPSの主な機能

WebプラットフォームシステムF8VPSは、UC-win/Roadで構築した 3DVR空間をメタバースとしてクラウド展開できるアプリのフレームワ ーク。PC、タブレット、スマホなどのWebブラウザで、現実と同様のリ アルタイムコミュニケーションが可能なクラウドシステムを短期間で 作成できます。

#### 空間・モデルを自由に編集しメタバースを短期間で構築

目的・用途に応じて空間そのものを一から自由に作成・編集すること も、既存の3DVRデータを最適化して編集し活用することも可能。 また、3DCGソフトShade3Dで作成したモデルを空間に配置し、レイ アウト変更や編集が行えます。

#### 現実と同様のコミュニケーション

複数人での空間共有や、アバターによる会話・チャット、ビデオ通話・ 画面共有・共有ボードなどの会議室機能により、実際のオフィス勤務 と同様のコミュニケーションを実現。

#### カスタマイズによる拡張

柔軟なAPI連携により、各種ERPシステムやWebアプリ、GPS測位 情報によるモニタリング、VRゴーグルやウェアラブルデバイスとの連 携に対応。

## 提供形態

#### F8VPS基本ライセンス ¥550,000(税別 ¥500,000)

※サーバ:サービスとして提供/お客様側でのご用意のいずれにも対応

基本機能	レイアウト	
	エディター	
	XRモード VRゴーグル/ホロレンズ連携対応	
	アバター 月額¥1,980/アカウント	ログイン管理
		Web会議
		チャット
		立ち話
		ログ取得
オプション	バーチャル投票 価格	¥110,000
目的に応じたシステム開発	健康管理機能、グループウェア連携、 EC決済機能 etc.	

## 基本機能

## 空間共有機能



VR 空間をユーザーで共有 大規模なイベントにも

#### ログ機能



行動履歴をビッグデータ として集積

## システム開発例

#### 健康管理機能



メンタルヘンスから心拍数まで、「目に見えない」を可視化

### ログイン機能



来場者管理から ユーザー情報取得

#### エディター



Shade3D で作ったモデルを すぐに活用

## グループウェア連携



効率化を支援するグループ ウェア連携

#### Web会議機能



Web 会議をスムーズに するための充実の機能

#### ■ 点群表示機能 (開発中)

F8VPS 上で大規模点群データを表示。



VR<del>T</del>−ド



データ作成 別途見積

圧倒的なリアリティ 圧倒的な満足感



EC決済機能



#### アンケート/投票機能



仮想空間で展示プロジェクト を閲覧・評価

## メタバースを活用した業務管理・会計/給与・営業支援ソリューション

## **Suite ERP**

#### クラウドを活用した 営業支援ツール・会計管理ソリューション

F8VPSは、勤怠記録・人事データ管理/体調(スマートウォッチ連携 による体温モニタリング)・メンタルヘルス管理(ストレスチェックアン ケートとの連携等)/グループウェア(スケジュール・業務進捗・タスク 管理)など、ERP系ツールとの連携により業務や経営をさらに効率 化・高度化し、感染症対策としても有効。デジタルツインと連携した 現場の再現や、業務訓練シミュレーションなどにも活用できます。



#### - 適用例

## ベッバーチャル投票 オプション価格:¥110,000 (税抜¥100,000)

イベントの作成・管理や投票・レビューの設定・集計、順位の指定など、コンペな どのプロジェクトが容易に開催できる機能を搭載しています。

学生対象国際コンペ「CPWC 第9回学生クラウドプログラミングワールドカップ」 と「VDWC 第11回学生BIM&VRデザインコンテストオンクラウド」のノミネート 審査・投票(2021年10月実施)で活用されています。





## バーチャルショールーム

ショールームをバーチャルで展示。展示スペース内を自由に移動したり、自動案 内を利用しながら3DVRで展示物の紹介ビデオやカタログなどのコンテンツを 見ることができます。WebGLを用いた技術でバーチャル上に現実空間を再現 し、その場所に関連付けられた情報を共有、紹介することができるため、様々な コンテンツがあたかも実際に展示されているようにシェアできます。 完全VRある いはハイブリッド形式のどちらでも利用可能です。

▼ (CFATEC2022 ーラムエイト展示会場)

バーチャル展示



#### バーチャルオフィス

オブジェクトの配置や、部屋に属性を設定し、その場所にアバターが移動するこ とでモードが変更されます。例えば、会議室へ行くと、入った人同士で自動的に ビデオ会議が始まります。離籍するとカメラが自動で判別し、アバターが休憩室 に移動し、戻るとオフィスに着席します。

#### ▼バーチャルオフィス(左) 会議室(右)





スピーカーモード ON/OFF ONにすると遠くの相手にも自分の声が 大きく届きます。

フォーカスモードON/OFF ONにすると、自分に近いスピーカーON 参加者の声しか聞こえなくなります。

共有されている画面を白板に表示する かHUDとして表示するかの切り替えが

カメラのON/OFFを切り替えます。

マイクのON/OFFを切り替えます。



画面共有を開始します。

視点の上下を調整します。

会議から退出できます。



カメラ映像が表示され

立ち話

近い位置にいる人と立ち話ができます。 自分の近くにいるスピーカーONの参加 の声しか聞こえないようにする、フォ カスモードに設定することもできます。





画面下部に表示されるチャットメッセ 域からチャットを送ることができます。

#### ログ取得

バーチャル空間において、ユーザーがどのような行動を取ったか分析するための機能です。 バーチャル展示会であれば、どのユーザーがどの展示に興味を持ったかなど、ログ解析により ユーザーのニーズの見える化を実現。他の基本機能との組み合わせることにより、現実世界 では難しいユーザーの視線レベルの細かい行動追跡や、興味関心のある事柄についてビッグ データとして収集することができます。



# MR連携システム

#### バーチャル教室・講義

経済産業省の令和3年度の次世代ソフトウェアプラットフォーム実証事業にお いて採択された「XR技術を用いた次世代コミュニケーションプラットフォーム」。 3DVR空間上にのバーチャルな「遠隔教室」を用いて、講師や生徒はVR空間で も実空間でも授業に参加できます。通常のウェブ会議よりも高い臨場感が得られ る、人との距離感や相手への話しかけなど、コミュニケーション面での効果が確 認できました。

#### ▼遠隔と実空間の教室による連携授業の実証実験



#### ユーザ事例

#### バーチャルキャンパス 東京工業大学

東京工業大学の情報発信・広報に使用する「バーチャルキャンパス」として FORUM8バーチャルプラットフォームシステム (F8VPS)を導入。キャンパスおよ び建物、研究室、会議室、イベントホールなどが再現され、3D空間内での学内散 策に加えて、学校紹介動画コンテンツ、研究室紹介や関連資料の提供、会議シ ステムとの連携などの機能を搭載しており、海外向けのリサーチ・ショーケースや ジョイントワークショップなどのイベントで活用されています。

▼東京工業大学 Tokyo Tech ANNEX (QRコード: Up&Coming ユーザ紹介 ムービー)



#### ハイブリッド展示会 アカマツ株式会社

キャンパスおよび建物、研究室、会議室、イベントホールなどが再現され、学内 散策に加えて、学校紹介動画コンテンツ、研究室紹介や関連資料の提供、会 議システムとの連携などの機能を搭載しており、海外向けのリサーチ・ショー ケースやジョイントワークショップなどのイベントで活用されています。



#### 宇都宮市 Uスマート推進協議会

実証実験では、オープンデータの3D都市モデルや、VRツール「UC-win/ Road」、CGツール「Shade3D」を用いて新たに構築する社会施設や未来 の宇都宮のまち等の3Dモデルを、ウェブから簡易にアクセス可能なプラット フォーム「F8VPS」に構築し、活用します。



#### もし巨大生物が存在したらどんな眺めになるのか

YouTuber こーじさんに、Shade3DでモデリングしF8VPSでメタバース空間を 制作する過程を紹介していただきました。動画後半のメタバース空間を介してス ムーズなコミュニケーションを取っている様子も合わせてご覧ください。

▼【壮大】もし巨大生物が存在したらどんな眺めになるのか【Shade3D】【F8VPS】



#### VR国総研 国土交通省 国土技術政策総合研究所

旭庁舎の空間全体を再現した「VR国総研」を提供。区間内を自由に見学・散 策できるほか、各種実験施設の紹介や研究成果の動画などをリンクしていま す。

官民連携によるインフラDX推進のための研究開発のみならず、同研究所の バーチャルツアーへの活用をはじめとして、国総研の取り組みを広く周知する ための企画・広報プラットフォームとして、様々なシーンでの利用が可能なシ ステムとなっています。

▼VR国総研 (QRコード:Up&Coming ユーザ紹介(ムービー)



#### バーチャル投票

F8VPSバーチャル投票システムで構築したCPWC・VDWCノミネート審査・ 投票ページ

各作品の概要・プロジェクトページを閲覧し、得点・コメントを付けて投票でき る。(バーチャル会場協力:境港市/市民交流センター)



#### 都留文科大学構内のデジタルツインを再現

デジタルツイン環境でのオープンキャンパスツアーや教育実習シミュレ・ ション、災害時の避難誘導訓練シミュレーション実施が可能。作成したデジ タルツインおよびメタバースは、VRゴーグルとの連携による活用も可能と なり、他の教育機関や自治体の防災・減災シミュレーションなどでも様々な 応用が期待されます。



### 豊田スタジアム ラリージャパン メタバース

2022/11/10-13に行われたRALLY FAN FESTAにて、サービスパークと なった豊田スタジアムをメタバースで構築し、実際にブースでも体験頂 きました。

